

うちの子 よその子 みんなの子  
みんな育てる新十津川っ子



# みんなで 育てよう

## 青少年健全育成町民会議

### 地域で子育てを

青少年健全育成町民会議

代表 笠井 正憲

日ごろより、町民の皆さま

には青少年健全育成活動に対して深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

青少年健全育成町民会議の目標の一つに「子どもたちを守り育てよう」と謳っています。「子どもたちを守り育てる」のは親だけでなく、町民、地域社会、学校、町等みんなで進めていくものだと思います。心の健康はもちろん、身体への健康も同時に守っていかなくてはなりません。

その中で最近おかしな事や思い、町にも少し様子を見ながら進めてほしいと要望した子宮頸がんワクチンの接種について考えてみました。このところ新聞報道にもあるように、ワクチン接種による副作用の発症が大きな社会問題となり、厚生労働省も「中止はしないが積極的には勧めない」と方針転換をしました。6月26日の道新によりますと、道内での副作用の発症は12件であり、重篤なものはないと大変良かったと思っております。

ります。

私にも娘や孫娘がおり、高い関心を持って各種報道やインターネット等で情報収集しています。今日の情報化社会の中で、正しい情報に基づいて判断することが何よりも大切と考えます。

さて、次に心の健康をいかに守り育てていくかということです。私の持論でもありますが「親の背を見て子は育つ」に尽きるのではないかと、思います。

つどいの作文にもあったように、心無い大人の行動を子どもたちは厳しい目で見ています。その声に伝えるためにも、地域の大人として自らの襟を正さなければなりません。「次に使う人のことを考えて行動する」ことで美しい地域社会を創造し、豊かな心を育てることにつながると考えます。

「地域が子どもを育てる」という原点に立ち、子どもたちにかかわっていただければ大変ありがたいと思っております。

### 青少年健全育成のつどい開催

6月9日(日)ゆめりあで青少年健全育成のつどいが開催され、216人の参加がありました。

「ゆめ、希望、願い」をテーマに小中学生の優秀作文が発表され、続いて「現代社会と子ども育ち〜親・大人の子育て役割を考える」と題して北星学園大学准教授・河野和枝氏の講演が行われました。最後に笠井正憲実行委員長の「健全育成運動の呼びかけ」でつどいを閉じました。

#### 作文発表と結果 (敬称略)

##### 【最優秀賞】

齊藤 珠奈 (新小6年)  
齊藤 真奈 (新中3年)

##### 【優秀賞】

高橋 緒戸 (新小5年)  
三井 唯菜 (新小5年)  
中鉢 天助 (新小6年)  
齋藤 綾乃 (新中1年)  
真島 鈴奈 (新中2年)  
窪田 理央 (新中3年)  
佐川 遥香 (新中3年)

### 青少年健全育成町民会議

- 【目標】 ○心のかようあいさつをしよう  
○ゴミのない美しい町にしよう  
○子どもたちをまもり育てよう

#### 【組織】

#### 青少年健全育成町民会議

#### 事務局会議

#### 理事会

代表 井本行山  
副代表 坂本西堀小博  
事務局長 佐川下  
事務局員 上上上  
事務局長 上上上  
同 同 同  
同 同 同

#### 団体関係

※29団体から理事が選出され、理事会で働きかけられ、町民も参加しています。

# 輝かしい成績

6/30

ガーデニング甲子園で  
準大賞に

新十津川農業高校が、6月22日から30日まで札幌大通公園で開催された、花フェスタ2013第4回北海道農業高校生ガーデニングコンテストで、見事準大賞に選ばれました。

今年は10校12チームの参加がありました。生徒たちは手ごたえを感じていたようで、受賞したとき、自分たちの作品が高く評価されたことを喜んでいました。



7/2

ホワイトベアーズ全道  
大会出場

ホワイトベアーズが、町長室で高円宮賜杯第33回全日本学童軟式野球大会の全道大会出場の報告を行いました。

主将の真島舜弥くんは、「1試合を大切に一生懸命プレーし、全道制覇を目指します」と力強く語りました。



7/17

新十津川尚武会が躍進

新十津川尚武会（小学生）が、教育長室で、第47回青少年剣道旭川大会の優勝と、第37回北海道道場少年剣道大会でベスト8に入り、全国大会出場権を獲得した報告を行いました。

選手を代表して、中鉢天助くんが「全国大会に向けて頑張ります」と力強く述べると、熊田教育長は、「新しい道場での練習の成果を発揮し、正々堂々と戦ってください」と小さな剣士にエールを送りました。



7/22

中空知の代表選手として

中体連大会で陸上女子400リレーが優勝、卓球女子個人が優勝と準優勝と活躍した生徒たちが、熊田教育長に全道大会出場の報告を行いました。

全道大会に向けて、リレー代表武田わかなさんは、「新中代表として、誇りと責任を持って頑張ります」、卓球代表須藤美羽さんは、「優勝を目指し、悔いの残らないように頑張ります」と力強く述べました。

